

水しぶきと共にはじける
情熱を伝える会報誌

飛沫 Vol.32

同志社大学水泳部OB・OG会 | 2020.December

第96回
日本学生選手権
水泳競技大会

新型コロナの逆境乗り越え! 戦い抜いた4日間(10/1~10/4)



今年度はコロナ禍の中、OB・OG総会も学生の参加自粛により、卒業生の慰労の追いコンもできず、新入生の紹介の歓迎もできず、異例なシーズンの幕開けとなりました。4月の日本選手権に始まり、関西学生委員会、関西支部主催の試合も軒並み中止になり、関カレも中止。ようやく9月に関西学生の日録会が、10月の全日本インカレが、無観客で開催にこぎつけることができました。関西支部長の樋口監督をはじめ関係各位のご努力の賜物と感謝しております。そんな最終年度を迎えた4回生のモチベーションの持ち方の大変さには頭が下がります。そして全日本インカレでは、各選手が頑張りにより来年度に大きな期待がもたれた試合となりました。またコロナ禍の中、意味のある大会になったのではないのでしょうか。私としては会場にきたかったのですが、ネット環境下、自宅にてパソコンに向かって一人で応援しております。これこそ新しい観戦スタイルだと思います。

来年の東京オリンピックは開催予定となっております。我が同志社大学水泳部からもオリンピックに出ることを期待しております。

新年度の練習が田辺プールにて開始されております。学生たちは今年度の悔しさから大盛り上がり、練習に打ち込んでおります。我々OB・OG会としては、そんな学生たちを少しでも支援できる、後押しをしていきたいと思っています。またまたコロナ感染の渦中であり、終息は神のみぞ知ると言った所ではありますが、OB・OG、学生保護者の皆様の徹底した自己管理のもと、来年度に向けてスタートしていきたいと思っております。最後になりますが、毎年物心面からご支援いただいております。OB・OG会会員及び保護者様に心よりお礼申し上げます。これからも今後とも宜しくお願いいたします。

同志社大学体育会水泳部
OB・OG会 幹事長
奥村 貴之



「気づき」

同志社大学体育会水泳部
アシスタントコーチ
小林 雄一郎



現在、私は同志社大学大学院に通いながら、体育会水泳部のアシスタントコーチとして活動しています。2015年からチームで活動する中で、幅広い視点と経験を積まれた先輩方、辛い時に支えあえる同期、チャレンジ意欲旺盛な後輩たちと出会うことができました。本稿では、「先輩方からの気づき」、「同期からの気づき」、「後輩からの気づき」とそれぞれの経験を整理し、最後に同志社大学水泳部の魅力を述べたいと思います。



先輩方からの気づき
先輩方はとても「後輩思い」だった印象が残っています。そのように感じた理由を3点取り上げたいと思います。
1つ目は、先輩方が後輩に対して、「アドバイス」を伝える姿が多く見受けられたことです。実際、私は同じ専門種目の先輩からの「アドバイス」に加え、専門の異なる先輩方からも多くの「アドバイス」をいただきました。また、選手の前で、選手の先輩方だけではなく、マネージャーの先輩方からも多くの「指摘」を受けたことを覚えています。さらには、水泳のテクニックに加え、栄養や補強トレーニングなどといった強化手段のあらゆる要素の「アドバイス」をしてくださいました。
2つ目は、「機会」を作ってくださいました。さまざまな機会がある中で、ここでは遠征を取り上げます。先輩方の力を借りて、他大学に遠征



同期からの気づき
同期からは「議論し合うことの大きさ」を痛感しました。寮生活をしながら、チームで活動する中で、多くの問題と向き合う必要がありました。そのために、面する度に、同期と話し合うことで改善されていくこともあり、特に、最上回生になった際は、チームをまとめる上で多くの障壁がありましたが、マネージャーを含めた同期の仲間がさまざまな視点から指摘し、あつこと、少しずつ前に進めた感覚がありました。一方で、課題も残り、同志社大学水泳部は他大学のチームと比べると少人数のため、1回生の内からチームに貢献していかねばならない状況にあります。そのため、学年が浅い時から同期同士で、「チーム」に貢献できることは何なのかを議論して、いけば、もっと先輩方をサポートできたり、最上回生になったときの運営に役立てることができただけでなく、実感が分かります。



最後に
最後に、先輩方・同期・後輩の3点の気づきから同志社大学水泳部の魅力をまとめて、本稿を締めくくりたいと思います。まず、先輩方に対して「アドバイス」や機会を提供したり、同じ時間を長く過ごすことによって、後輩の成長に貢献する先輩方がいらっしゃいます。次に、チームに問題が直面したときは、議論し合い、様々な知恵をもとに問題を対処できる仲間がいます。そして、日々のトレーニングでチャレンジを続けられる環境があります。これらが同志社大学水泳部の魅力だと思っています。これらの良き伝統を受け継ぐことができるように、現役の学生に向き合っていきたいと思っています。最後までお読みいただき、ありがとうございます。

来る令和3年3月6日(土)

「令和2年度OB・OG総会」の開催を予定しております。

「追いコン&新入生歓迎会」の開催は未定です。

＼ご注意ください／

「同志社スポーツの歩み」及び「スポーツユニオン名鑑」がフリマアプリに出品され大きな問題となっております。これらは非売品であり、「名鑑」はシリアルナンバーで管理され、どのクラブが所有しているか特定できるようになっております。「歩み」にはIOCよりの提供画像が私的使用のみの条件として掲載されており、個人情報・著作権保護の面でも決して他人に譲渡する事の無いよう十分ご注意ください。

第96回日本学生選手権水泳競技大会 in東京辰巳国際水泳場(50M) 結果ご報告

団体の総合順位

男子 49.5点/13位

女子 70.0点/12位

2位 林 希菜 (200mバタフライ)

4位 山本 美杏 (400・800m自由形)

5位 猿山 翔太(50m自由形)



リレーの成績

男子400mフリーリレー	本田 海雅	51-03	
	尾脇 璃音	50-42	
	猿山 翔太	50-68	
	武田 弥己	50-12	
		3-22-25	予選9位
男子800mフリーリレー	岡本 大雅	1-52-30	
	武田 弥己	1-51-49	
	佐々木 善健	1-52-57	
	有賀 樹	1-53-49	
		7-29-85	予選14位
男子400mメドレーリレー	御手洗 大心		
	溝渕 雄亮		
	十亀 正暉		
	本田 海雅		予選 失格
女子400mフリーリレー	山本 美杏	57-69	
	石井 千尋	58-42	
	林 希菜	59-25	
	國友 芙緒	58-08	
		3-53-44	予選14位
女子800mフリーリレー	山本 美杏	2-02-99	
	林 希菜	2-06-55	
	國友 芙緒	2-10-54	
	石井 千尋	2-10-46	
		8-30-54	予選16位
女子400mメドレーリレー	小宮 紅葉	1-04-24	
	山本 美杏	1-12-80	
	國友 芙緒	1-00-95	
	石井 千尋	57-94	
		4-15-93	予選13位

 個人の成績

男子50mフリー	本田 海雅	23-14	予選18位
	猿山 翔太	22-77	予選6位
		22-68	決勝5位
男子100mフリー	武田 弥己	50-93	予選22位
	本田 海雅	50-99	予選24位
男子200mフリー	武田 弥己	1-51-25	予選15位
男子400mフリー	有賀 樹	4-03-51	予選27位
	岡本 大雅	4-04-04	予選28位
男子100mバタフライ	村瀬 亘紀	56-10	予選38位
男子200mバタフライ	十亀 正暉	1-59-64	予選9位
男子100m背泳ぎ	芝 洸太	56-63	予選19位
	御手洗 大心	57-13	予選28位
男子100m平泳ぎ	溝渕 雄亮	1-02-54	予選32位
男子200m平泳ぎ	溝渕 雄亮	2-13-11	予選13位
女子50mフリー	石井 千尋	26-62	予選22位
	國友 芙緒	27-31	予選36位
女子100mフリー	石井 千尋	59-09	予選33位
女子400mフリー	山本 美杏	4-16-09	予選8位
		4-14-78	決勝4位
女子800mフリー	山本 美杏	8-44-08	決勝4位
女子100mバタフライ	國友 芙緒	1-01-95	予選25位
	林 希菜	1-00-67	予選10位
女子200mバタフライ	林 希菜	2-09-35	予選2位
		2-08-56	決勝2位
女子100m背泳ぎ	小宮 紅葉	1-04-30	予選18位
女子200m背泳ぎ	小宮 紅葉	2-20-67	予選19位

2位 男子3m飛板飛込 井戸畑 和馬
4位 男子高飛込



大阪丸善インテックス大阪プール 10月3日(土)~4日(日)

ご挨拶
コーチ
西能正剛



同志社大学体育会水泳部



経験したどのチームよりもいいと感じています。ですが、現状を1年間保ち続けるのは難しいことなので私達3回生が来年のインカレまでしっかりとチームを引っ張っていきます。

新型コロナウイルスの影響で4月から6月末までの3か月間、水泳部としての活動が停止となりました。活動停止中は何度かオンラインでミーティングを行い、活動予定期間中の目標設定を行い、希望者のみオンラインでドライをやっていましたが、基本的に1人は選手を自主的に任せて活動停止期間を過ごしていました。

7月から部活動が開始になり、まずはインカレに向けて自粛期間で衰えた体力を早く戻すこと、圧倒的に不足しているレース感覚を養うことにターゲットを絞って練習を組み立てていきまし。8月15日にはDUS記録会と題してラクタブドームを借りて一番さながらのレースを行いました。マネージャーも企画・運営を非常に頑張ってくれました。

新型コロナウイルスの対策のため、活動時間に制限がある中、工夫し、それぞれ目標に向かって取り組めたと思います。第2校で東京までの感染者数も増加し、インカレが開催されるか

定かではない状況下でしたが多くの選手が目標を達成インカレまでの準備ができました。特に下級生のモチベーションが高く維持できていたと思います。

インカレでは光ったレースが数多くありチームの雰囲気も非常に良かったので、1回生の活躍が目立ち、出場した1回生(4名)は全員自己ベストを更新しました。中でも林の200mバタフライの準優勝、狼山の50m自由形の5位はチームにパワーをくれました。出場した1回生が全員ベストを出すことは、私が現役の時からもまだ8年間一度もありませんでしたので、本当に頑張ったと思います。

その裏には上級生の気遣いもあり、チームとしていい方向に進んでいると確信しています。

新型コロナウィルスの影響で例年と異なったインカレになりましたが、来年度はシード校に戦いに挑むぞという雰囲気になったと実感しています。

引き続き応援のほどよろしくお願ひいたします。

この度同志社大学水泳部主将を務めさせていたことになりました。3回生の雲井銀河です。この歴史ある水泳部の主将を務めさせていただくことは、光栄なことであり、誇りに思っています。また、O・B・O・Gの方々、保護者の皆様、D・U・Sを支えてくださったの気持ちに感謝しています。後1年強いチームを作る為に頑張っていきますので、今後とも応援の方よろしくをお願いします。

さて、新チームが開始してから月日が経ちました。今年のスローガンである「開案とチーム目標」の男子・女子・インカレ10位にに向けて全員が練習に励んでいます。最近では、皆がその時の最善を尽くして練習に取り組んでいます。そして、毎回の練習でしっかりと目標を念頭に置いて行動できていて、内容・雰囲気共に私が

経験したこのチームより、いかに感じています。ですが、現状を1年間保ち続けるのは難しいことなので、私達3回生が来年のインカレまでしっかりチームを引っ張っていきます。

昨シーズンにはコロナウイルスの影響で試合も練習も思うようにできませんでした。今年もこうなるかはわかりませんが、どんな状況になっても、かりと力を出せるように準備していきたいと思っています。

来年度のインカレで全員が目標を達成し、笑顔で終えられるように今を精一杯頑張ります。

武田 弥己
副主将



この度、同志社大学体育会水泳部97年度副主将に任命させていただきます。

武田 弥己

知っている方もいるかもしれませんが、今シーズンチーム目標は、インカレでのシード権獲得です。大学で水泳をしているのなら、インカレで闘いたくありません。

年生。そう思い、私達
は今年のチーム目
標を掲げました。新
チーム始動から目的
を共有し、具現化す
るために全員の意識
統一を図りました。

昨年10点、今年は
49.5点と得点は上
がってきてはいます
が、客観的に現状を
見たらこの目標は少
し厳しいものがある
と思います。しかしな
がら、不可能な目標で
もないと思います。

シード権を獲得す
るには49.5点から
100点以上は多く
取らなくてはならな
い計算になります。

私は、競技面で最も
得点に絡む種目を専
門として給む目線で
、チームの底上げ、シ
ード権獲得には重要
な役割をしていると
感じています。副主
将としてシード権獲
得へ向けて引「張っ
ていきたいと思いま
す。

下野 友寛
副主将

この度、水泳部の副
主将を務めさせて頂
くことになりました。
3回生の下野友寛で
す。副主将として主将
と主務をこなせる。そ
して後輩に対してで
きることを精一杯考
え取り組んでいきま
す。

約半生、何も残せ
ずあっといつかに過
ぎてしまった瞬間の
のが正直な気持ち

です。これまでの大学水泳は苦しいものでした。ベストが出せないもたかしをずっと感じてきました。さらに昨シーズンはコロナウイルスの影響で活動できない期間が長く続き、個人としては人数制戦によりインカレに出場できなかったという悔いの残る年となりました。そんな中でも昨シーズンのインカレは下回生の活躍が目立ち負けていられないという気持ちで、とにかく気持がとて強くなりました。競技人生が終わる瞬間までもあと1年はないと思うと1日も無駄にはできないという気持ちになりました。

僕たち3回生は覚悟を持って新シーズンをスタートしました。チーム目標「シード権獲得を達成するには相当な努力が必要になってきます。競泳力の成長はもうろくチーム力や個々の人間としての成長が必要になってきます。」

1年後のインカレが終ったあと、全てをやり切った最高の水泳人生だったと思えるように、DUSのメンバーと戦えるように頑張りたいです。応援の程宜しくお願いします。

この度、水泳部主務を務めさせて頂くことになりました。3回生の原大地です。この1年間は選手として大きく成長するとともに、主務として選手が少しでも水泳に集中できる環境を作っていたと思います。

この3年間、私はインカレの舞台で泳ぐことは出来ませんでした。しかし、サポーターとして併席させて頂いたことでの「泳ぐ以外のこと」の大切さ、マネージャーの方々がどれだけチームに貢献しているのか等、選手として見ていくだけでは分からない多くのことを学び成長できた為、無駄では無い、非常に充実した3年間にすることができました。

「男子インカレシード権獲得で女子インカレ10位このシーズンは目標を掲げてから選手全員に固い覚悟が備わったように感ずる。私自身も覚悟を決めました。」

「このチームでインカレシード権を獲得する為、自分も選手として貢献したい。」

学んだことを糧に、今度は選手としてこのチームに恩返しできたいと思います。

チームが最高の結果を得るために自分ができることは何なのか、これを常に考えながら最後の1年間助成んでいきたいと思います。応援の程宜しくお願い致します。



雲井 銀河 100Br 1.01.50 200Br 2.13.80。
このチームをリードへ。

佐々木 善健 インカレA決勝!

下野 友寛 200BrでA決!

武田 弥己 100Fr 49.6 200Fr 1.49.5 A決勝 4継。
3.18.0 8継 頑張る!

原 大地 大躍進してインカレ出場! チームにも貢献する!

赤井 愛 チーム目標達成の為に、良いチームワークを創れるよう笑顔でサポートしていく。

佐藤 千景 明るく前向きに、選手とのコミュニケーションを大切にします!

松山 真由香 チームの為に出来る事を全力で取り組み!

2021年度
実現可能な目標

3年生

猿山 翔太 22.30を出す。 十亀 正輝 200mバタフライでインカレA決勝に残る。 寺島 俊結 選手権突破。 松井 太志 長水路100m背泳ぎ59秒台。 峰尾 迅 自己ベスト更新。チームに貢献します。 御手洗 大心 100Ba 56秒台を出す！ 林 希菜 自己ベスト更新。 岩本 晏奈 マネージャーの仕事をしっかりと考えて、元気に笑顔で 何事にも取り組む。	2021年度 実現可能な目標 1回生	岡本 大雅 不撓不屈。 尾脇 璃希 100Fr 50.40 200Fr 1.51.10。 河南 晟 100Ba 56.0。 杉原 康平 インカレ出場！ 本田 海雅 50m自由形 22.77 100m自由形 49.87。 村瀬 亘紀 100Fly 52.24 200Fly 1.57.98。 田邊 みなみ 選手とのコミュニケーションを取りながらサポートを頑張り たいと思います。	2021年度 実現可能な目標 2回生	國友 芙緒 インカレA決勝！ 山本 美杏 400m自由形 4.13 800m自由形 8.39 オープンワオー ター日本選手権優勝。
---	--------------------------------------	--	--------------------------------------	--